



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス
コード番号 7735 URL <http://www.screen.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 垣内 永次

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 太田 祐史

TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	224,162	6.7	23,791	11.6	23,028	10.8	15,047	△7.9
29年3月期第3四半期	210,015	14.9	21,327	42.4	20,788	40.9	16,337	36.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 23,048百万円 (16.3%) 29年3月期第3四半期 19,819百万円 (80.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	320.83	—
29年3月期第3四半期	345.93	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	334,320	158,999	47.5	3,406.78
29年3月期	300,659	142,915	47.5	3,040.79

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 158,935百万円 29年3月期 142,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	87.00	87.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	337,000	12.2	41,500	23.0	40,300	25.9	27,000	11.7
								円 銭
								576.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	50,794,866 株	29年3月期	50,794,866 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	4,142,080 株	29年3月期	3,831,798 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	46,900,282 株	29年3月期3Q	47,227,468 株

(注) 1. 当社は、平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

2. 当社は、第2四半期連結会計期間より、取締役等を対象とする業績連動型株式報酬制度を導入しております。なお、株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式については、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて記載しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成29年10月31日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年1月31日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
3. 決算補足資料	11
(1) 連結決算の概要	11
(2) 事業セグメント別連結売上高	12
(3) 事業セグメント別連結受注状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)における世界経済は、英国のEU離脱問題の不透明感の高まりや米国の金融政策の影響が懸念されたものの、緩やかな景気の回復傾向が続きました。米国では雇用や個人消費の改善が続き、設備投資も緩やかに増加するなど、景気は底堅く推移しました。欧州では一部に弱めの動きがみられたものの、個人消費が増加するなど緩やかな景気回復が続きました。また、中国では安定成長を目指す政策効果もあり、景気は持ち直しの動きが続きました。わが国経済におきましては、企業収益や雇用の改善に加え、設備投資や個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、データセンターの処理量増加やストレージのSSD化に伴うメモリー需要の増加により、メモリーメーカーにおける設備投資が堅調に推移しました。また、高性能スマートフォンやIoT関連のビッグデータ処理用データセンター向けの旺盛な需要を背景に、ファウンドリーにおいて微細化投資が継続するとともに、ロジックメーカーにおいても設備投資が活発化しました。FPD業界では、テレビ用ディスプレイの大型化・高精細化が進み、中国で大型液晶パネル向け投資が高水準で行われたことに加え、韓国を中心にスマートフォン用の有機EL(OLED)ディスプレイ向け投資が活発に行われました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は2,241億6千2百万円と前年同期に比べ、141億4千7百万円増加しました。利益面につきましては、売上の増加などにより、前年同期に比べ、営業利益は24億6千4百万円増加の237億9千1百万円、経常利益は22億4千万円増加の230億2千8百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用の増加などにより、前年同期に比べ、12億9千万円減少し、150億4千7百万円となりました。

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

平成29年4月1日付で株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズは、プリント基板関連機器事業を当社100%子会社である株式会社SCREEN PEソリューションズに分割いたしました。これに伴い、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の各事業につきましては、第1四半期連結会計期間より、それぞれ「グラフィックアーツ機器事業(GA)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の名称にて、報告セグメントとして区分しております。

また、併せて、下記のとおり他の報告セグメントの名称も変更しております。

「セミコンダクターソリューション事業(SE)」→「半導体機器事業(SE)」

「ファインテックソリューション事業(FT)」→「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」

(半導体機器事業：SE)

半導体機器事業では、前年同期に比べ、ファウンドリー向けの売上は減少したものの、ロジックメーカーやメモリーメーカー向けの売上が増加しました。製品別では枚葉式洗浄装置の売上は減少しましたが、バッチ式洗浄装置やコーターデベロッパーの売上が増加しました。地域別では台湾向けの売上は減少しましたが、韓国や北米向けを中心に売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は1,453億2千7百万円(前年同期比2.1%増)となりました。営業利益は、売上の増加や変動費率の改善などにより、前年同期に比べ、17億4千5百万円増加の202億2千4百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、CTP装置の売上は減少したものの、POD装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は366億9百万円(前年同期比12.4%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、16億4千1百万円(前年同期比142.2%増)となりました。

(ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、国内向けの売上は減少したものの、中国向けの大型パネル用製造装置の売上や韓国向けを中心に有機ELディスプレイ用製造装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は319億8千万円(前年同期比11.2%増)となりました。営業利益は、売上が増加したものの、変動費率の悪化や固定費の増加などにより、23億4千4百万円(前年同期比20.8%減)となりました。

(プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、高性能スマートフォンの需要増加を受け、韓国や中国向けに主力の直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は92億4千7百万円(前年同期比65.9%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、10億1千6百万円(前年同期比119.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金が減少した一方で、たな卸資産や投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ336億6千万円（11.2%）増加し、3,343億2千万円となりました。

負債合計は、仕入債務が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ175億7千7百万円（11.1%）増加し、1,753億2千1百万円となりました。

純資産合計は、自己株式を取得した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や保有株式の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ160億8千3百万円（11.3%）増加し、1,589億9千9百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、47.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、仕入債務の増加などの収入項目が、たな卸資産の増加や法人税等の支払いなどの支出項目を上回ったことから、137億6千3百万円の収入（前年同期は457億8千7百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより49億4千9百万円の支出（前年同期は35億8百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得などにより、95億4千8百万円の支出（前年同期は185億2千9百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、1億9千6百万円減少し、447億2千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、足元の状況を踏まえ、平成29年10月31日に公表した数値を下記のとおり修正しております。

[平成30年3月期連結業績予想]

通期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	337,000	41,000	40,600	27,000
今回発表予想（B）	337,000	41,500	40,300	27,000
増減額（B－A）	—	500	△300	—

(注)上記業績予想の前提となる第4四半期の為替レートは1米ドル＝110円、1ユーロ＝130円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,832	47,015
受取手形及び売掛金	57,026	54,296
電子記録債権	2,125	4,861
商品及び製品	50,770	59,021
仕掛品	32,943	44,201
原材料及び貯蔵品	8,007	9,915
繰延税金資産	5,972	5,947
その他	10,050	11,545
貸倒引当金	△569	△568
流動資産合計	215,159	236,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,603	52,943
機械装置及び運搬具	39,355	42,263
その他	30,242	30,848
減価償却累計額	△80,443	△82,395
有形固定資産合計	41,757	43,660
無形固定資産		
その他	2,904	4,408
無形固定資産合計	2,904	4,408
投資その他の資産		
投資有価証券	33,204	41,696
退職給付に係る資産	4,703	5,232
その他	3,462	3,511
貸倒引当金	△532	△426
投資その他の資産合計	40,838	50,014
固定資産合計	85,500	98,083
資産合計	300,659	334,320

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,300	25,936
電子記録債務	58,001	73,832
1年内返済予定の長期借入金	4,079	6,179
リース債務	404	393
未払法人税等	6,509	5,346
設備関係支払手形	0	8
設備関係電子記録債務	6	4
前受金	17,188	20,229
賞与引当金	3,405	2,141
役員賞与引当金	82	106
製品保証引当金	5,761	5,872
受注損失引当金	88	—
その他	13,747	14,562
流動負債合計	135,575	154,613
固定負債		
長期借入金	10,906	6,566
リース債務	2,195	1,957
退職給付に係る負債	764	863
役員退職慰労引当金	130	149
株式給付引当金	—	18
役員株式給付引当金	—	25
資産除去債務	48	48
その他	8,122	11,077
固定負債合計	22,168	20,707
負債合計	157,743	175,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,600	4,546
利益剰余金	92,936	103,898
自己株式	△15,299	△18,081
株主資本合計	136,282	144,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,847	18,879
為替換算調整勘定	△4,911	△3,292
退職給付に係る調整累計額	△1,413	△1,059
その他の包括利益累計額合計	6,522	14,527
非支配株主持分	111	63
純資産合計	142,915	158,999
負債純資産合計	300,659	334,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	210,015	224,162
売上原価	145,245	152,760
売上総利益	64,769	71,402
販売費及び一般管理費	43,442	47,610
営業利益	21,327	23,791
営業外収益		
受取利息	30	41
受取配当金	495	511
その他	436	393
営業外収益合計	962	946
営業外費用		
支払利息	617	445
為替差損	137	608
固定資産除却損	337	251
その他	409	405
営業外費用合計	1,501	1,710
経常利益	20,788	23,028
特別利益		
投資有価証券売却益	386	845
特別利益合計	386	845
特別損失		
投資有価証券評価損	1	59
その他	0	5
特別損失合計	1	65
税金等調整前四半期純利益	21,173	23,808
法人税等	4,824	8,761
四半期純利益	16,348	15,047
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,337	15,047

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	16,348	15,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,300	6,031
為替換算調整勘定	△1,109	1,616
退職給付に係る調整額	278	353
その他の包括利益合計	3,470	8,001
四半期包括利益	19,819	23,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,819	23,052
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,173	23,808
減価償却費	3,972	4,183
投資有価証券評価損益(△は益)	1	59
投資有価証券売却損益(△は益)	△386	△845
固定資産除却損	337	251
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△74	△167
賞与引当金の増減額(△は減少)	810	△1,263
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	24
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	18
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	25
製品保証引当金の増減額(△は減少)	681	89
受注損失引当金の増減額(△は減少)	165	△88
受取利息及び受取配当金	△525	△553
支払利息	617	445
売上債権の増減額(△は増加)	10,286	397
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,851	△20,517
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△315	△32
仕入債務の増減額(△は減少)	24,626	13,653
その他の流動負債の増減額(△は減少)	10,414	4,818
その他	166	△5
小計	53,089	24,300
利息及び配当金の受取額	542	559
利息の支払額	△642	△434
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△0	△0
法人税等の支払額	△7,202	△10,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,787	13,763
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	302	1,692
有形固定資産の取得による支出	△3,861	△5,865
投資有価証券の取得による支出	△187	△300
投資有価証券の売却による収入	1,070	1,485
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△34
事業譲受による支出	—	△1,271
その他	△832	△656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,508	△4,949
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,239	△2,239
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△309	△296
社債の償還による支出	△13,600	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△513	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△23	△2,781
子会社の自己株式の取得による支出	△6	△164
配当金の支払額	△2,833	△4,066
非支配株主への配当金の支払額	△3	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,529	△9,548
現金及び現金同等物に係る換算差額	△954	539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	22,795	△196
現金及び現金同等物の期首残高	30,156	44,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,951	44,726

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1					その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	142,230	32,512	28,755	5,574	209,073	941	210,015	—	210,015
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	107	47	9	—	164	9,327	9,492	△9,492	—
計	142,338	32,560	28,765	5,574	209,238	10,268	219,507	△9,492	210,015
セグメント利益 又は損失(△)	18,478	677	2,960	462	22,579	△857	21,721	△394	21,327

(注)1 半導体機器事業(SE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△394百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1					その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	145,326	36,531	31,975	9,232	223,064	1,098	224,162	—	224,162
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	78	5	15	100	10,782	10,883	△10,883	—
計	145,327	36,609	31,980	9,247	223,165	11,881	235,046	△10,883	224,162
セグメント利益 又は損失(△)	20,224	1,641	2,344	1,016	25,226	△1,158	24,068	△276	23,791

- (注)1 半導体機器事業(SE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△276百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

平成29年4月1日付で株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズは、プリント基板関連機器事業を当社100%子会社である株式会社SCREEN PEソリューションズに分割いたしました。

これに伴い、従来「グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業(GP)」に含まれていた印刷関連機器およびプリント基板関連機器の各事業につきましては、第1四半期連結会計期間より、それぞれ「グラフィックアーツ機器事業(GA)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の名称にて、報告セグメントとして区分しております。

また、併せて、下記のとおり他の報告セグメントの名称も変更しております。
「セミコンダクターソリューション事業(SE)」→「半導体機器事業(SE)」
「ファインテックソリューション事業(FT)」→「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法および名称により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	平成29年3月期 第3四半期実績	平成30年3月期 第3四半期実績	前期比		平成29年3月期 実績	平成30年3月期 通期予想
			増減	増減率		
売上高	210,015	224,162	+14,147	+6.7%	300,233	337,000
営業利益	21,327	23,791	+2,464	+11.6%	33,731	41,500
(営業利益率)	10.2%	10.6%	+0.5 pt	—	11.2%	12.3%
経常利益	20,788	23,028	+2,240	+10.8%	32,019	40,300
(経常利益率)	9.9%	10.3%	+0.4 pt	—	10.7%	12.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	16,337	15,047	△1,290	△7.9%	24,168	27,000
(親会社株主に帰属する 当期純利益率)	7.8%	6.7%	△1.1 pt	—	8.0%	8.0%
総資産	307,115	334,320	★ +33,660	+11.2%	300,659	—
純資産	136,727	158,999	★ +16,083	+11.3%	142,915	—
自己資本	136,628	158,935	★ +16,130	+11.3%	142,804	—
自己資本比率	44.5%	47.5%	★ +0.0 pt	—	47.5%	—
1株当たり純資産	2,893.13円	3,406.78円	★ +365.99円	+12.0%	3,040.79円	—
有利子負債	24,513	15,097	★ △2,489	△14.2%	17,586	—
純有利子負債	△30,234	△31,918	★ △672	—	△31,245	—
営業キャッシュ・フロー	45,787	13,763	—	—	49,024	—
投資キャッシュ・フロー	△3,508	△4,949	—	—	△5,860	—
財務キャッシュ・フロー	△18,529	△9,548	—	—	△27,479	—
減価償却費	3,972	4,183	+211	+5.3%	5,397	6,000
設備投資額	4,682	6,743	+2,061	+44.0%	8,256	14,000
研究開発費	12,708	15,279	+2,571	+20.2%	17,794	21,500
グループ従業員数	5,377人	5,777人	★ +355人	+6.5%	5,422人	—
連結子会社数	53社	57社	★ +4社	—	53社	—
(国内)	(27社)	(28社)	★ (+1社)	—	(27社)	—
(海外)	(26社)	(29社)	★ (+3社)	—	(26社)	—
非連結子会社数	1社	2社	★ +1社	—	1社	—
(うち持分法適用会社数)	(一社)	(一社)	★ (一社)	—	(一社)	—

★は前期末比(平成29年3月期)増減

(注) 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

株式会社SCREENラミナテック：第1四半期において、100%出資子会社として設立

SCREEN SPE Korea Co.,Ltd.：第1四半期において、100%出資子会社として設立

SCREEN Holdings Singapore PTE.Ltd.：第1四半期において、100%出資子会社として設立

* 従来のSCREEN HD Singapore PTE.Ltd.はSCREEN SPE Singapore PTE.Ltd.に社名変更

TRIVIS Co.,Ltd.：当第3四半期において、株式取得(持分比率51%)

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

		平成29年3月期				平成30年3月期					
		第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第3四半期 (累計)実績	通期予想
半導体機器事業 (SE)	国内	11,087	5,921	17,008	24,563	5,394	9,081	14,476	8,426	22,903	—
	海外	80,595	44,734	125,330	181,533	41,187	44,153	85,341	37,082	122,424	—
	計	91,682	50,656	142,338	206,097	46,582	53,235	99,818	45,509	145,327	227,500
グラフィックアーツ機器事業 (GA)	国内	10,681	4,753	15,435	20,957	4,678	6,554	11,233	5,350	16,584	—
	海外	11,417	5,707	17,125	24,872	6,156	7,415	13,571	6,454	20,025	—
	計	22,098	10,461	32,560	45,830	10,835	13,969	24,804	11,804	36,609	51,000
ディスプレイ製造装置 および成膜装置事業 (FT)	国内	7,512	1,906	9,418	10,442	507	1,324	1,831	728	2,559	—
	海外	10,434	8,912	19,346	27,662	12,417	8,622	21,039	8,381	29,421	—
	計	17,946	10,818	28,765	38,104	12,924	9,946	22,870	9,109	31,980	44,200
プリント基板関連機器事業 (PE)	国内	1,383	480	1,864	2,331	468	840	1,309	1,031	2,341	—
	海外	2,572	1,137	3,710	6,587	1,918	2,549	4,468	2,437	6,906	—
	計	3,956	1,617	5,574	8,919	2,387	3,390	5,777	3,469	9,247	12,500
その他	国内	483	312	795	1,259	195	340	536	384	921	—
	海外	117	28	145	192	51	56	107	69	176	—
	計	600	340	941	1,452	247	396	644	453	1,098	2,000
セグメント間の内部売上高	国内	△142	△22	△164	△169	△19	△61	△81	△19	△100	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△142	△22	△164	△169	△19	△61	△81	△19	△100	△200
合 計	国内	31,005	13,351	44,356	59,385	11,225	18,081	29,306	15,902	45,208	—
	海外	105,137	60,520	165,658	240,848	61,732	62,796	124,528	54,425	178,954	—
	計	136,142	73,872	210,015	300,233	72,957	80,877	153,834	70,327	224,162	337,000
	海外比率	77.2%	81.9%	78.9%	80.2%	84.6%	77.6%	80.9%	77.4%	79.8%	—

(3) 事業セグメント別連結受注状況

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第3四半期 (平成28年10月～12月)		平成29年3月期 第4四半期 (平成29年1月～3月)		平成30年3月期 第1四半期 (平成29年4月～6月)		平成30年3月期 第2四半期 (平成29年7月～9月)		平成30年3月期 第3四半期 (平成29年10月～12月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体機器事業 (SE)	国内	7,046	8,207	8,021	8,673	7,850	11,128	8,526	10,572	10,201	12,346
	海外	57,770	67,862	50,081	61,739	45,103	65,654	44,699	66,200	78,186	107,304
	計	64,816	76,069	58,102	70,412	52,953	76,783	53,225	76,773	88,387	119,651
グラフィックアーツ機器事業 (GA)	国内	5,198	2,311	5,146	1,936	6,413	3,670	5,718	2,834	5,634	3,118
	海外	5,689	2,680	7,984	2,915	6,699	3,458	7,257	3,300	6,623	3,470
	計	10,887	4,991	13,130	4,851	13,113	7,129	12,975	6,135	12,257	6,588
ディスプレイ製造装置 および成膜装置事業 (FT)	国内	413	2,155	551	1,682	1,014	2,189	802	1,668	2,179	3,119
	海外	8,666	40,395	7,953	40,033	10,011	37,626	12,540	41,544	12,161	45,324
	計	9,079	42,550	8,504	41,715	11,025	39,815	13,343	43,212	14,341	48,444
プリント基板関連機器事業 (PE)	国内	403	280	321	134	1,062	728	756	644	787	399
	海外	1,465	638	3,685	1,447	2,448	1,976	2,282	1,709	2,987	2,258
	計	1,868	918	4,007	1,581	3,511	2,705	3,038	2,353	3,774	2,658
合 計	国内	13,060	12,953	14,039	12,425	16,341	17,716	15,804	15,719	18,802	18,985
	海外	73,590	111,574	69,703	106,134	64,263	108,716	66,778	112,755	99,959	158,358
	計	86,651	124,528	83,742	118,558	80,604	126,433	82,583	128,475	118,761	177,343
	海外比率	84.9%	89.6%	83.2%	89.5%	79.7%	86.0%	80.9%	87.8%	84.2%	89.3%